

太宰府観光がいどまっふ



発行 2025年 5月

## 観光施設利用ご案内

2025年5月現在の情報です。

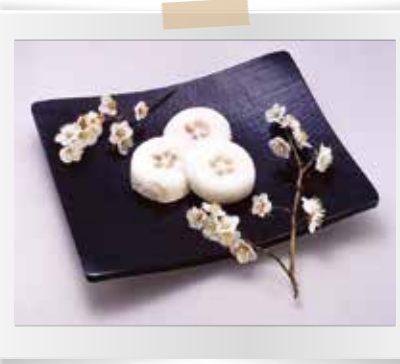
|                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>★ 大室府天満宮</b></p> <p>092-922-8225</p> <p>開 門 春分の日～秋分の日前日～6:00<br/>秋分の日～春分の日前日～6:30</p> <p>閉 門 4～5月～19:00 6～8月～19:30<br/>9～11月～19:00 12～3月～18:30<br/>年末年始(12/31～1/3)・・・昼夜閉門<br/>※但し、イベントのある日はこの限りではない。要確認</p> | <p><b>九州国立博物館</b></p> <p>050-5542-8600</p> <p>開 館 9:30～17:00(入館は16:30まで)</p> <p>入館料 常設展：一般 700円・大学生 350円<br/>※特別展は別料金<br/>※障害者とその介護者 1名、<br/>高校生、18歳未満、70歳以上は無料</p> <p>休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日)・年末</p>     |
| <p><b>★ 宝物殿(本室府天満宮)</b></p> <p>092-922-8225</p> <p>開 館 9:00～16:30(入館は16:00まで)</p> <p>入館料 大人 500円(400円)<br/>高大学生 200円(100円)<br/>小中学生 100円(50円)<br/>※①内は団体 30名以上<br/>※②内は団体 30名以上</p> <p>休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日は開館)</p>  | <p><b>★ 菅公歴史館(本室府天満宮)</b></p> <p>092-922-8225</p> <p>開 館 9:00～16:30(入館は16:00まで)</p> <p>入館料 大人 200円(150円)<br/>高大学生 150円(80円)<br/>小中学生 100円(50円)<br/>※①内は団体 30名以上<br/>※②内は団体 30名以上</p> <p>休館日 毎週火曜日・水曜日</p> |
| <p><b>★ 大室府天満宮 駐車センター</b></p> <p>092-924-2843</p> <p>時 間 8:00～18:00(入庫は17:00まで)</p> <p>年末年始(12/31～1/3)・・・終日営業<br/>※但し、イベントのある日はこの限りではない。要確認</p> <p>料 金 大入庫券=2,000円・マイクupas=1,300円<br/>普通車=500円・バイク=250円</p>       | <p><b>★ たざいふ遊園地</b></p> <p>092-922-3551</p> <p>開 門 平日 10:30～16:30 土日祝日 10:00～17:00<br/>(期間によって変わる)</p> <p>入館料 大人 700円(600円)・65才～600円(600円)<br/>3才～小学生 500円(400円) ※①内は団体 20名以上</p> <p>休館日 期間によって変わる</p>    |
| <p><b>★ 宝満宮竈門神社</b></p> <p>092-922-4106</p> <p>お礼・お授与所 8:30～18:00<br/>年中無休</p>                                                                                                                                    | <p><b>★ 坂本八幡宮</b></p> <p>092-928-3100</p> <p>氏子会受付 10:00～16:00<br/>土日祝のみ(※状況により変更あり)</p>                                                                                                                  |
| <p><b>★ 大室府展示館</b></p> <p>092-922-7811</p> <p>開 館 9:00～16:30<br/>休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日)<br/>12/28～1/4</p> <p>入館料 一般 200円・高大学生 100円・小中学生無料</p>                                                                    | <p><b>★ 文化ふれあい館</b></p> <p>092-928-0800</p> <p>開 館 9:00～17:00<br/>休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日)<br/>12/28～1/4</p>                                                                                               |
| <p><b>★ 観世音寺収蔵庫(宝蔵)</b></p> <p>092-922-1811</p> <p>開 館 9:00～17:00(入館は16:30まで)</p> <p>拝観料 大人 600円(400円)<br/>高大学生 400円(300円)<br/>小中学生 150円(100円)<br/>※①内は団体 20名以上<br/>※②内は団体 20名以上</p> <p>休館日 年中無休</p>              | <p><b>★ 水城館(水城門跡)</b></p> <p>092-555-8455</p> <p>開 館 9:00～16:30<br/>休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日)<br/>12/28～1/4</p>                                                                                             |

## 太宰府のおみやげ

うめがえもち  
太宰府名物 **梅ヶ枝餅**

---

もち米とうるち米で作った生地に小豆あんを包み、  
こがりと焼き上げたお餅です。



だざいふけんじょうがねん  
**太宰府献上願塩**

---

古代天草から大宰府へ貢進されたといわれる塩を現代に蘇らせました。

現在では、太宰府天満宮に奉納・献上され、天満宮で行われる全ての神事に使用されています。



毎年1月7日には、太宰府天満宮の境内で木鷲を互いに取り替え、一年間ついた嘘や災いを天神さまの誠に取り替えて幸運をいただく「うそ替え神事」が行われます。



※「うそ替え神事用」の木うそは太宰府天満宮で販売

＜販売場所＞天満宮参道など

## 太宰府天満宮の行事



1月ー 歳旦祭  
― 鬼子母・豊替え神事

2月ー 節分厄除大祭（豆まき神事）  
― 梅花祭

3月ー 曲水の宴  
― 梅花の花見ころ

4月ー 厄晴れひょうたん焼納祭  
5月ー 梅の若葉見ころ  
― 花苗揃見ころ

6月ー 大祓式

7月ー 七夕の宴

― 夏の天神まつり（千灯明）  
8月ー 注連しめ・打奉納相摸

9月ー 神幸式大祭（千灯明）

10月ー 特別愛媛合格祈願大祭

― 秋思展

11月ー 菊花展

12月ー 納天祭・古神札焼納祭



宮満天府宰太  
案内ご町前門



# 太宰府 広域マップ



### 主な観光コース（徒歩での所要時間）

|                 |                 |                  |
|-----------------|-----------------|------------------|
| ⑧ 坂本八幡宮<br>3分   | ⑩ 大野城跡<br>1時間   | ③ 宝満宮龍門神社<br>30分 |
| ⑨ 水城跡<br>30分    | ⑥ 大宰府政庁跡<br>10分 | ④ 観世音寺<br>20分    |
| ⑦ 大宰府政庁跡<br>10分 | ⑤ 戒壇院<br>20分    | ① 太宰府天満宮<br>5分   |
| ② 九州国立博物館<br>5分 | ① 太宰府天満宮<br>5分  | ② 九州国立博物館<br>5分  |

### 太宰府市観光交通ガイド

駐車場の満空情報が確認できます。 <http://dazaifucity-parking.com/pc/>

### 太宰府市コミュニティバス「まほろば号」

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 全区間一律<br>¥100 | 1日フリー乗車券<br>¥300 |
|---------------|------------------|

…「まほろば号」バスルート

### レンタサイクル

西鉄太宰府駅  
西鉄都府楼前駅にて受付

詳しくは太宰府市のホームページで確認してください。  
<https://www.city.dazaifu.lg.jp/soshiki/24/1296.html>

### 太宰府市公衆無線LAN「Dazaifu\_City-WiFi」

|          |           |              |           |
|----------|-----------|--------------|-----------|
| ① 太宰府天満宮 | ① 太宰府館    | ① 太宰府市観光案内所  | ③ 宝満宮龍門神社 |
| ④ 観世音寺   | ⑤ 戒壇院     | ⑥ 大宰府政庁跡     | ⑦ 大宰府展示館  |
| ⑧ 坂本八幡宮  | ⑨ 水城跡（東門） | ⑩ 大野城跡（焼米ヶ原） | ⑫ 文化ふれあい館 |
| ⑬ 国分寺跡   | ⑮ 客館跡     |              |           |

### 凡例

- トイレ
- 身障者用トイレ
- オストメイト対応トイレ
- 車いす用駐車場
- 駐車場
- 授乳室
- おむつ交換台
- C コンビニエンスストア

### 「だざいふ」の表記について

歴史上の役所は太宰府、行政上の名等については太宰府と書く事が慣用化されています。

例) 太宰府政庁跡 太宰府市役所

本誌でもこれに倣いました。

### 16 櫻社

道真公が太宰府着任から亡くなるまでの2年間を過ごした邸所「府南館」跡と伝えられている。

### 14 列女の閑跡

大宰府の街の出入口にあたり、昔、閑所が置かれていたといわれている。

### 12 文化ふれあい館

太宰府の歴史や文化を紹介する複合施設で、史跡散策の拠点でもあり休息もできる。

### 10 大野城跡

大宰府の北の守りとして朝鮮の山城を手本に、665年に築かれた。山頂は8kmにわたり土塁や石垣で囲まれ、現在も遺跡跡と思われる礎石が点在している。国の特別史跡

### 9 水城跡

664年に唐・新羅（しらぎ）の侵攻に備え築かれた防衛施設（人工の土塁）。全長1.2kmに及ぶ。国の特別史跡

### 8 坂本八幡宮

坂本地区の土地神・産土神として崇拝される。大伴旅人部跡とされ「梅花の宴」が開かれた場所として知られる。（講説あり）元号「令和」は梅花の宴で詠まれた梅花の歌三十二首の序文より引用された。

### 7 大宰府展示館

大宰府政庁跡で発掘された遺構や出土品をはじめ、政府の復元模型や令和の「梅花の宴」再現ジオラマ（製作：山村延雄）などが展示され、大宰府の歴史・文化を分かりやすく紹介している。

### 6 大宰府政庁跡

奈良・平安時代にかけて、九州を治め、外交・軍事・経済を担った役所太宰府が置かれた。ここはその中核。唐館庭園（がんじん）が来日後、授戒を行ったことでも知られている。

### 5 戒壇院

奈良の東大寺、下野の薬師寺と並んで日本三戒壇のひとつ。ここはその後、授戒を行ったことでも知られている。

### 4 観世音寺

筑紫で崩壊されたご生母斉明（さいめい）天皇追悼のための天智（てんじ）天皇が創建。日本最古といわれる梵鐘（国宝）、宝蔵に安置された仏像（重要文化財）は必見。国の史跡

### 3 宝満宮龍門神社

神武天皇のご生母、玉依姫命（たまよりひめのみこと）を祀り、縁結びの神様として信仰が厚い。「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトを持つ。現在、御本殿が124年ぶりの大改修工事中につき仮殿でのご参拝。

### 2 九州国立博物館

東京・京都・奈良に次ぐ4番目の国立博物館。「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトを持つ。現在、御本殿が124年ぶりの大改修工事中につき仮殿でのご参拝。

### 1 太宰府天満宮

菅原道真公（天神さま）の御墓所の上に御社殿を造営し、その御神霊をお祀りしている全国天満宮の総本宮。「学問・至誠・文化芸術の神様」として、広く世の御祈願を集めている。現在、御本殿が124年ぶりの大改修工事中につき仮殿でのご参拝。